

令和5年度 岡山県学力・学習状況調査 設問別結果(ベンチマーク)

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学3年生 国語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話を聞きとる	話し手が知らせたいことを落とさないように聞いている。	66.2	64.1	65.2			2.1	1.0
	(2)			88.2	88.3	91.8			-0.1	-3.6
	(3)			59.0	59.0	61.8			0.1	-2.8
2	(1)	かん字を読む	第2学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	88.7	89.1	93.0			-0.5	-4.3
				95.1	95.1	95.7			0.0	-0.6
				94.2	94.2	97.1			0.0	-2.9
	(2)	かん字を書く	第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。	92.5	92.0	93.8			0.5	-1.3
				71.2	69.7	55.7			1.5	15.5
				77.9	76.9	80.8			1.0	-2.9
3	(1)	ことばの学しゅう	片仮名で書く語の種類を知り、正しく使っている。	80.5	78.2	79.5			2.3	1.0
				83.3	85.5	84.9			-2.2	-1.6
				87.7	88.5	90.8			-0.8	-3.1
				52.4	51.2	51.0			1.2	1.4
4	(1)	ものがたりを読みとる	場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。	69.1	69.4	73.5			-0.3	-4.4
				76.5	75.2	78.1			1.3	-1.6
				62.2	61.8	64.0			0.4	-1.8
5	(2)	せつ明文を読みとる	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。	74.9	75.0	83.1			-0.1	-8.2
				61.7	60.8	65.7			0.9	-4.0
				58.1	56.9	54.4			1.2	3.7
6	(1)	お話を書く	語と語や文と文との続き方に注意しながら、文章を書いている。	66.1	65.3	65.8			0.8	0.3
				66.2	65.0	60.9			1.2	5.3
7	(1)	文しょうを書く	指定された長さで文章を書いている。	69.2	63.5	51.4			5.7	17.8
				67.2	62.7	52.8			4.5	14.4
				66.8	61.7	50.1			5.1	16.7

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学3年生 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	10000までの 数・分数	4位数について、数の表し方を理解している。	82.6	82.0	81.5			0.6	1.1
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	81.5	82.6	79.2			-1.1	2.3
2		10000までの 数・分数	数直線上に示された数を読み取ることができる。	85.9	84.4	84.1			1.5	1.8
3		10000までの 数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	63.0	61.0	57.6			2.0	5.4
4		10000までの 数・分数	もとの大きさの1/4の大きさの意味を理解している。	81.7	78.2	77.5			3.5	4.2
5	(1)	たし算・ひき算	1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	91.5	91.7	91.9			-0.2	-0.4
	(2)		2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	84.0	83.4	82.1			0.6	1.9
	(3)		2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	83.9	82.3	80.3			1.6	3.6
	(4)		3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	81.7	80.7	77.7			0.9	4.0
	(5)	かけ算	3の段の九九ができる。	92.7	92.6	92.6			0.1	0.1
	(6)		9の段の九九ができる。	95.1	95.0	94.0			0.1	1.1
6		かけ算	基準となるテープの4倍の長さのテープを選ぶことができる。	89.8	86.7	85.4			3.1	4.4
7		かけ算	文章問題を解くために乗法九九の立式をしている。	80.9	81.1	77.2			-0.2	3.7
8		たし算・ひき算	文章問題(求小の場面)を、2けた-2けた=2けたの減法を適用して解くことができる。	81.0	80.7	80.2			0.4	0.8
9		かけ算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	67.4	67.5	68.8			-0.1	-1.4
10		たし算・ひき算	加法の結合法則を用いて、考え方に合うように式に括弧を書いている。	65.6	63.6	52.0			2.0	13.6
11	(1)	たし算・ひき算	減法逆の減法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	71.9	69.6	66.0			2.3	5.9
	(2)		減法逆の減法の文章問題を解くために、減法の立式をしている。	81.3	79.6	77.0			1.7	4.3
12		三角形と四角形	方眼に長方形をかくことができる。	87.5	89.4	86.4			-1.9	1.1
13	(1)	はこの形	直方体の頂点の数を理解している。	83.3	84.7	83.9			-1.4	-0.6
	(2)		直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	53.7	54.3	54.5			-0.7	-0.8
14	(1)	長さ・かさ	1L=10dLであることを理解し、リットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	86.0	85.7	82.8			0.2	3.2
	(2)		かさも加法の計算ができることを理解し、かさの和を求めることができる。	87.9	87.7	87.0			0.2	0.9
15	(1)	長さ・かさ	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	85.3	85.2	82.5			0.2	2.8
	(2)		長さも減法の計算ができることを理解し、長さの差を求めることができる。	73.3	71.9	70.5			1.4	2.8
16	(1)	時こくと時間	ある時刻から一定時間前の時刻を求めている。	67.2	68.2	65.7			-1.0	1.5
	(2)		1時間=60分の関係を理解している。	64.6	63.4	64.7			1.2	-0.1
17	(1)	ひょうやグラフ	グラフを読み取って、表に表すことができる。	87.0	86.6	81.8			0.3	5.2
	(2)		グラフや表から、いちばん人数が多いものを読み取ることができる。	88.4	88.1	84.1			0.3	4.3
18	(1)	三角形と四角形	長方形を並べてできた四角形が、正方形になる理由を言葉で説明している。	24.9	24.2	21.6			0.7	3.3
	(2)		長方形を対角線で切ることができる三角形について理解している。	58.9	59.2	56.1			-0.3	2.8
	(3)	かけ算	使われている直角三角形の数を求めるための乗法の立式をしている。	68.3	67.6	61.2			0.7	7.1

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学4年生 国語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話し合いの内 ようを聞き取る	話し手が伝えたいこと の中心を捉えている。	85.0	84.5	90.1			0.5	-5.1
	(2)		話の中心を明確にする ための話し手の工夫を捉 えている。	82.5	82.8	85.6			-0.3	-3.1
	(3)		相手に伝わるように、自 分の考えを、理由を挙げ ながら話している。	75.7	74.1	72.0			1.6	3.7
2	(1)	漢字を読む	第3学年に 配当されている漢字を正 しく読んでいる。	95.9	95.4	94.6			0.5	1.3
				93.3	93.5	96.2			-0.2	-2.9
				97.2	97.4	96.4			-0.2	0.8
	(2)	漢字を書く	第3学年に 配当されている漢字を正 しく書いている。	87.5	85.4	85.3			2.1	2.2
				89.6	88.7	86.2			0.9	3.4
				75.2	73.6	64.4			1.6	10.8
3	(1)	言葉の学 習	主語と述語との関係に ついて理解している。	61.3	62.1	68.6			-0.8	-7.3
			様子や行動を表す語句の 量を増し、語彙を豊かに している。	67.5	67.3	71.0			0.2	-3.5
			ローマ字で表記された ものを正しく読んでいる。	73.6	71.8	72.5			1.8	1.1
			漢字のへんやつくりを 理解している。	82.9	84.5	81.5			-1.7	1.4
			国語辞典の使い方を 理解している。	64.7	63.8	64.9			0.8	-0.2
4	(1)	物語の内 ようを読み 取る	登場人物の気持ちにつ いて、叙述を基に捉えて いる。	73.9	73.9	77.8			0.0	-3.9
			登場人物の気持ちの変 化について、具体的に想 像している。	49.1	49.0	51.0			0.1	-1.9
			文章を読んで感じたこ とや分かったことを共有 している。	58.4	59.1	62.2			-0.7	-3.8
5	(1)	せつ明文 の内よう を読み取 る	叙述を基に文章の内容を 捉えている。	79.4	79.1	83.8			0.3	-4.4
			叙述を基に段落の内容を 捉えている。	69.8	69.9	70.2			-0.1	-0.4
			情報と情報との関係に ついて理解し、中心とな る語や文を見付けて要約 している。	51.5	50.0	54.0			1.5	-2.5
6	(1)	調べたこ とをもと に文章を 書く	目的を意識し、集めた 材料を比較したり分類し たりして、伝えたいこと を明確にしている。	62.3	61.4	63.8			0.9	-1.5
			情報と情報との関係に ついて理解し、考えとそ れを支える事例との関係 を明確にして書いている。	33.3	30.3	30.8			3.0	2.5
7	(1)	文章を書 く	指定された長さで文章 を書いている。	56.1	53.8	46.5			2.3	9.6
			段落の役割について理 解し、2段落構成で文章 を書いている。	44.5	42.7	42.2			1.8	2.3
			自分の考えを明確にし て文章を書いている。	71.8	70.6	68.2			1.2	3.6
			自分の考えとそれを支 える理由や事例を明確に して文章を書いている。	66.4	64.6	62.0			1.9	4.4

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学4年生 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差 正答率
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	
1	(1)	大きい数・小数・分数	十進位取り記数法について理解している。	86.5	86.7	84.9			-0.1	1.6
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	62.5	63.1	62.5			-0.6	0.0
2	(1)	大きい数・小数・分数	小数のしくみを理解している。	91.3	91.6	92.4			-0.3	-1.1
	(2)		小数の相対的な大きさについて理解している。	87.2	88.9	89.8			-1.6	-2.6
3	(1)	大きい数・小数・分数	分数の数直線上での表し方について理解している。	64.5	65.8	68.4			-1.3	-3.9
	(2)		分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	83.9	82.5	83.3			1.4	0.6
4	(1)	たし算・ひき算	3けた+4けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	75.5	76.5	79.4			-1.0	-3.9
	(2)		3けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	79.8	80.4	79.8			-0.6	0.0
	(3)	かけ算	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	80.7	80.0	80.3			0.7	0.4
	(4)		2けた×2けた=4けたの計算ができる。	65.9	65.9	64.1			0.0	1.8
	(5)	わり算	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	91.0	91.4	91.0			-0.4	0.0
	(6)	大きい数・小数・分数	整数-小数第一位の計算ができる。	56.0	54.0	54.5			2.1	1.5
	(7)		同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	94.6	95.4	93.8			-0.9	0.8
5	(1)	わり算	文章問題を解くための除法の式を選ぶことができる。	71.2	69.3	69.5			1.9	1.7
	(2)		除法(余りあり)の文章問題の答えを求めることができる。	73.2	73.3	74.7			-0.1	-1.5
6		かけ算	かけ算の筆算に出てくる数の意味を理解している。	33.9	33.9	30.2			0.0	3.7
7		□を使った式	□を使った減法の式に合ったお話を選んでいる。	80.7	79.6	78.2			1.1	2.5
8		かけ算	28×7の工夫した計算のしかたを説明している。	41.8	40.5	42.0			1.2	-0.2
9	(1)	□を使った式	□を使った文章問題(乗法の場面)を表した図の構造をとらえている。	72.1	71.0	71.2			1.1	0.9
	(2)		□を使って、乗法の式に表している。	61.2	57.0	57.5			4.3	3.7
10	(1)	円と球・三角形	円の直径について理解している。	86.9	87.5	86.1			-0.6	0.8
	(2)		ボールが2こ入った箱の辺の長さから、ボールの半径を求めることができる。	52.7	51.7	50.9			1.0	1.8
11		円と球・三角形	正三角形を作図することができる。	88.1	88.5	86.8			-0.4	1.3
12	(1)	時こくと時間	ある時刻から一定時間が経過する前の時刻を求めることができる。	78.1	78.5	78.8			-0.4	-0.7
	(2)		1分=60秒の関係を理解している。	75.6	76.4	79.7			-0.9	-4.1
13	(1)	長さ・重さ	全体の重さから入れ物の重さをひいて、米の重さを求めることができる。	79.2	79.3	81.5			-0.1	-2.3
	(2)		m(ミリ)がついた単位を1000倍すると、m(ミリ)が取れることを説明している。	33.4	35.5	43.5			-2.2	-10.1
14	(1)	表とぼうグラフ	棒グラフの1めもりの大きさがわかる。	86.8	85.3	86.0			1.5	0.8
	(2)		棒グラフを読み取り、いちばん少なかった組を指摘することができる。	86.2	86.8	85.9			-0.6	0.3
15		わり算	余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明している。	68.5	67.9	67.9			0.6	0.6
16	(1)	長さ・重さ	道のりを求めることができ、どちらの道のりの合計が短いかを説明している。	25.3	24.7	25.3			0.7	0.0
	(2)		木のまわりの長さをはかるために、適切な計器を選ぶことができる。	81.3	79.1	79.3			2.2	2.0

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学5年生 国語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市	県	全国	倉敷市と県との正答率の差			全国との差
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率
1	(1)	話し合いの内 ようを聞き取る	話し手が伝えたいことの内容を捉えている。	95.9	95.8	97.7			0.1	-1.8
	(2)		話の内容を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	88.7	87.9	88.4			0.7	0.3
	(3)		司会の役割を果たしながら話し合い、意見の相違点に着目して、考えをまとめている。	34.1	33.5	33.0			0.6	1.1
2	(1)	漢字を読む	第4学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	98.3	98.2	97.6			0.1	0.7
				87.6	87.7	92.7			-0.1	-5.1
				93.4	93.9	91.9			-0.5	1.5
	(2)	漢字を書く	第4学年に配当されている漢字を正しく書いている。	74.2	69.1	63.5			5.1	10.7
				63.7	63.2	59.0			0.5	4.7
				72.3	71.1	69.6			1.2	2.7
3	(1)	言葉の学習	連体修飾語について理解している。	63.3	61.6	68.8			1.7	-5.5
			連用修飾語について理解している。	15.5	15.6	12.8			-0.1	2.7
			様子を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	93.7	92.8	96.4			0.9	-2.7
			ことわざの意味を知り、正しく使っている。	79.8	80.1	90.5			-0.3	-10.7
			漢字辞典の使い方を理解している。	85.5	86.0	87.6			-0.4	-2.1
4	(1)	物語の内よう を読み取る	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	72.4	73.3	75.8			-0.9	-3.4
			登場人物の気持ちの変化について、具体的に想像している。	80.9	80.0	84.4			0.9	-3.5
			文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	60.1	58.6	63.3			1.5	-3.2
5	(1)	説明文の内よう を読み取る	叙述を基に文章の内容を捉えている。	76.9	76.7	78.9			0.2	-2.0
			叙述を基に段落相互の関係を捉えている。	67.3	66.3	67.6			1.0	-0.3
			情報と情報との関係について理解し、中心となる語を見付けて要約している。	69.8	69.5	70.0			0.3	-0.2
6	(1)	学校をしようか いする新聞を 作る	書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えている。	66.6	64.6	67.2			1.9	-0.6
			情報と情報との関係について理解し、書き表し方を工夫している。	50.2	48.6	47.5			1.6	2.7
7	(1)	文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	63.8	59.2	54.5			4.6	9.3
			段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	57.2	53.2	51.2			4.0	6.0
			内容の中心を明確にし、自分の考えを伝える文章を書いている。	63.3	62.3	58.5			0.9	4.8
			内容の中心を明確にし、自分の考えの理由や具体的な事例を書いている。	60.1	55.4	50.7			4.7	9.4

※倉敷市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以下の数字を含めた数値で計算しているため、見た目上で0.1%の差異が生じる場合がある。

【小学5年生 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	市 県 全国			倉敷市と県との正答率の差			全国との差	
				正答率	正答率	正答率	-10	0	10	正答率	
1	(1)	億と兆・がい数の表し方	十進位取り記数法について理解している。	89.5	90.1	95.4			-0.6	-5.9	
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	63.6	63.4	73.5			0.3	-9.9	
2		小数	小数のしくみを理解している。	82.1	82.9	82.6			-0.8	-0.5	
3		分数	数直線上に示された分数の読み取り方を理解している。	84.2	81.5	85.3			2.7	-1.1	
4		分数	仮分数、帯分数の大小比較の方法を考察している。	64.1	61.5	69.1			2.7	-5.0	
5		億と兆・がい数の表し方	概数に対応する数の範囲を理解している。	61.8	58.0	58.3			3.8	3.5	
6	(1)	わり算・計算のきまり	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	60.1	58.2	60.9			1.9	-0.8	
	(2)		小数第一位-小数第二位の計算ができる。	66.7	59.0	64.4			7.6	2.3	
	(3)		帯分数+真分数=帯分数(繰り上がりあり)の同分母分数の計算ができる。	66.8	71.4	69.6			-4.5	-2.8	
	(4)		小数	小数第一位×整数の計算ができる。	81.8	80.0	83.2			1.9	-1.4
	(5)			小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	63.6	61.6	65.0			2.0	-1.4
7	(1)	簡単な場合についての割合	比較量を求める乗法の文章問題を表した図を選ぶことができる。	77.3	77.3	80.5			0.0	-3.2	
	(2)		図を使って、比較量を求めるための乗法の立式ができる。	76.1	76.3	80.0			-0.2	-3.9	
8		簡単な場合についての割合	2つの数量の関係を、もとの大きさの何倍になったかを考えて比べている。	59.5	58.6	62.5			0.9	-3.0	
9	(1)	わり算・計算のきまり	四則の混じった式の計算順序を理解している。	60.4	60.7	59.8			-0.3	0.6	
	(2)		計算のきまりを理解し、式に合った文章問題を選んでいる。	69.7	68.9	75.9			0.8	-6.2	
10	(1)	角の大きさ	分度器の中に示された角の大きさの目盛りの読み取り方を理解している。	68.0	69.3	71.0			-1.3	-3.0	
	(2)		180°より大きい角の大きさを求めている。	70.9	72.9	74.1			-2.0	-3.2	
11		面積	はがきのおよその面積を選んでいる。	43.8	40.0	46.8			3.9	-3.0	
12		いろいろな形	四角形の対角線の性質を理解している。	53.1	49.3	56.6			3.8	-3.5	
13		いろいろな形	直方体のある辺に平行な辺を理解している。	67.5	69.4	74.7			-1.9	-7.2	
14		いろいろな形	ひし形の作図ができる。	69.2	65.4	70.9			3.8	-1.7	
15	(1)	変わり方調べ	伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を求めることができる。	86.5	85.8	92.1			0.7	-5.6	
	(2)		伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。	60.0	54.8	61.7			5.2	-1.7	
16	(1)	折れ線グラフと表	折れ線グラフを読み取ることができる。	67.8	68.5	65.6			-0.6	2.2	
	(2)		折れ線グラフと棒グラフをもとに、目的に応じて考察している。	54.3	51.5	59.4			2.8	-5.1	
17		折れ線グラフと表	二次元表を読み取ることができる。	52.7	52.4	55.6			0.3	-2.9	
18	(1)	億と兆・がい数の表し方	上からある桁までの概数の表し方を理解している。	70.3	71.9	73.5			-1.6	-3.2	
	(2)		わり算・計算のきまり	()や四則の混じった計算ができる。	48.7	47.3	47.6			1.4	1.1
	(3)		億と兆・がい数の表し方	切り捨てて計算した結果が目的に合う理由を説明している。	39.1	32.1	38.7			7.0	0.4
19	(1)	面積	複合図形で、面積の求め方や図を表した式を選んでいる。	53.8	50.9	51.8			2.9	2.0	
	(2)		複合図形で、2つの図形の面積が同じになる理由を説明している。	44.7	42.6	41.4			2.0	3.3	